

2026年4月1日

各位

公益財団法人 てんかん治療研究振興財団

2026年度助成対象者、研究褒賞受賞者および研究功労賞受賞者決定のお知らせ

公益財団法人 てんかん治療研究振興財団(理事長:木村 徹)は、この度、2026年度助成対象者(研究助成・海外留学助成・招日研究助成)、研究褒賞受賞者および研究功労賞受賞者を決定しましたのでお知らせいたします。

1. 2026年度研究助成対象者は、東北大学病院 大沢 伸一郎 先生ほか7名に決定いたしました。

海外留学助成対象者は、大阪府済生会中津病院 田上 雄大 先生に決定いたしました。

招日研究助成対象者は、国立精神・神経医療センター病院 谷口 豪 先生に決定いたしました。

2. 2026年度研究褒賞受賞者は、国立大学法人北海道大学 北海道大学病院 小児科 江川 潔 先生および福岡山王病院 機能脳神経外科センター 白水 洋史 先生の2名に決定いたしました。

研究褒賞は、公募により、てんかんの治療に関する継続的な研究を行い、業績を挙げた研究者または研究グループに贈られます。

3. 2026年度研究功労賞受賞者は、西諫早病院 脳神経外科・てんかんセンター センター長 馬場 啓至 先生に決定いたしました。

研究功労賞は、てんかん学の進歩、発展に著しい貢献をし、長年にわたっててんかん研究に指導的役割を果たされた我が国の研究者に贈られます。

以上

【別紙に助成対象者、研究褒賞受賞者および研究功労賞受賞者を記載しています。】

本件に関するお問い合わせ先
公益財団法人 てんかん治療研究振興財団
電話 06-6203-1819

2026年度研究助成対象者等一覧表（五十音順）

※記載事項につきましては、申請書類に基づき作成しております。

【研究助成】

採択No.	申請者名	所属	課題名	分野
JERF TENKAN 26001	大沢 伸一郎	東北大学病院 脳神経外科 講師	選択的脳領域麻酔による新規てんかん焦点診断法の確立	臨床
JERF TENKAN 26002	加藤 大輔	日本医科大学 大学院医学研究科感覚情報科学分野 教授	てんかんを増悪させる「不適応な髄鞘化」の解明と治療戦略	基礎
JERF TENKAN 26003	川口 将宏	東海国立大学機構名古屋大学 医学部附属病院小児科 医員	グリーンパティックスシステムに着目した小児てんかんにおける病態解明と新規治療戦略の基盤構築	臨床
JERF TENKAN 26004	河野 玲奈	国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第二部 リサーチフェロー	ヒトてんかん脳培養モデルを用いたマイクログリア依存的神経活動制御機構の解明	基礎
JERF TENKAN 26005	柴尾 俊輔	学校法人獨協学園 獨協医科大学 脳神経外科 学内講師	てんかん焦点皮質の機械的特性と病理学的異常の関連解析：ハブティックスによる新たな生体力学的指標の探索	臨床
JERF TENKAN 26006	代田 惇朗	埼玉県立小児医療センター 神経科 医長	睡眠時紡錘波解析による点頭てんかんの知的発達症の病態解明と予測モデルの構築	臨床
JERF TENKAN 26007	武山 博文	京都大学医学部附属病院 脳神経内科 特定病院助教	記憶ニューロモデュレーションのための新規記憶課題の開発と、海馬・嗅内野の内因性律動に合わせた電気刺激による記憶改善効果の検討	臨床
JERF TENKAN 26008	RoyKoustav	筑波大学 国際統合睡眠医学研究機構(WPI-IIIIS) Specially Appointed Assistant Professor	アデノシン A2A 受容体のアロステリックモジュレーターに基づく新しい抗てんかん介入	基礎

【海外留学助成】

採択No.	申請者名	所属	留学先
JERF TENKAN 26101	田上 雄大	大阪府済生会中津病院助教 脳神経外科 医員	Department of Pediatrics David Geffen School of Medicine at UCLA

【招日研究助成】

採択No.	申請者名	研修施設名	研究者名：所属機関・国名
JERF TENKAN 26201	谷口 豪	国立精神・神経医療研究センター病院 てんかん診療部 部長	Järvenpää Soila Hospital of Southern Ostrobothnia, Finland Department of Psychiatry Medical Doctor Finland

【研究褒賞】

受賞者名	所属	課題名	分野
江川 潔	国立大学法人北海道大学 北海道大学病院 小児科 講師	てんかん性過剰神経活動時におけるGABA作動性伝達制御機構の探索	基礎
白水 洋史	福岡山王病院 機能脳神経外科センター 機能脳神経外科センター長	定位温熱凝固術治療経験に基づいた視床下部過誤腫の病態解明と治療戦略の構築	臨床

【研究功労賞】

受賞者名	所属
馬場 啓至	西諫早病院 脳神経外科・てんかんセンター センター長

(参考)

公益財団法人 てんかん治療研究振興財団について

「てんかん」とは、種々の成因によってもたらされる、大脳ニューロンの過剰な発射に由来する反復性の発作(てんかん発作)を特徴とする慢性の脳疾患です。

そのために患者さんは長期にわたる治療と、社会活動への制限を余儀なくされるという現状にあり、その治療法に対する研究開発の進展が強く望まれています。

住友ファーマ株式会社は長年にわたり、てんかん治療薬を取り扱ってきましたが、「てんかん」の成因と病態、その診断と治療に関する研究の進展への貢献のため、旧大日本製薬株式会社の創立 90 周年を記念して 1987 年(昭和 62 年)に『てんかん治療研究振興財団』を設立しました。

また、2010 年(平成 22 年)に内閣総理大臣の認定を受け、同年 10 月 1 日に『公益財団法人 てんかん治療研究振興財団』へ移行しました。

公益財団法人 てんかん治療研究振興財団の主な事業内容は次のとおりです。

- ・ 助成事業
てんかん治療に関する諸分野の基礎的研究および臨床への応用研究に対する研究助成、外国人研究者の招日研究助成および我が国の研究者の海外留学助成ならびに日本てんかん学会機関誌「てんかん研究」への刊行助成
- ・ 表彰事業
てんかんの治療に関する特定のテーマについて継続的な研究を行い優れた業績を挙げた研究者または研究グループに研究褒賞、長年にわたりてんかん学の進歩に著しい貢献、指導的な役割を果たした研究者に研究功労賞を授与
- ・ てんかん治療研究の振興・普及・啓発活動・研究報告会の開催や研究年報の刊行など

以 上